

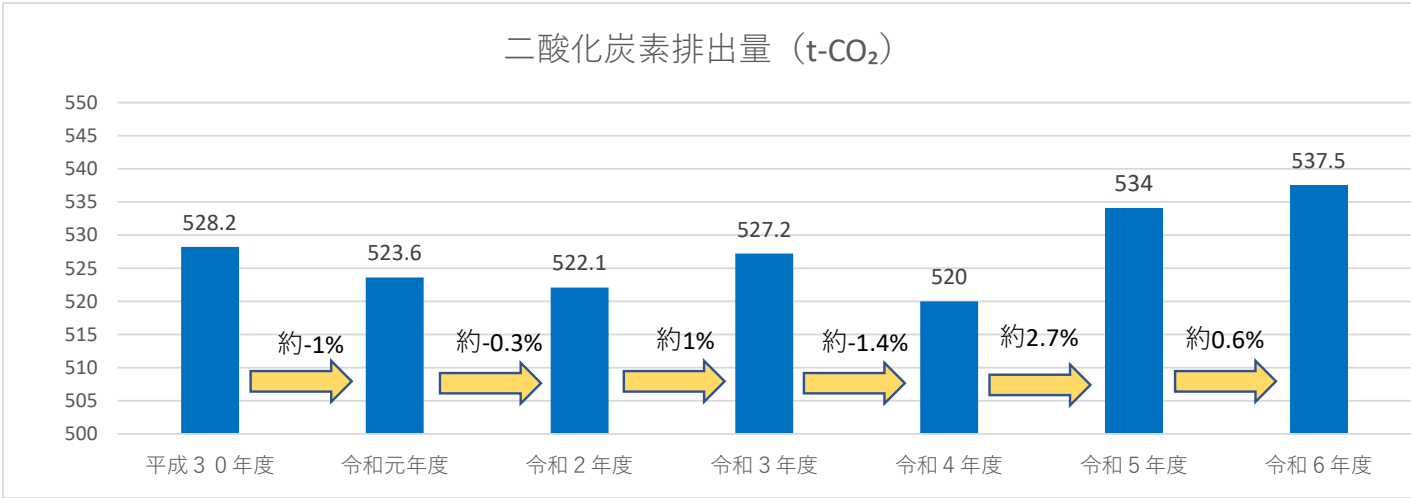
令和6年度東山梨行政事務組合地球温暖化対策実行計画の進捗状況について

1. 活動種類ごとの活動量

活動の種類			平成30年度 (基準年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
燃料の使用	公用車 他	ガソリン	22,538.7 ^{リットル}	20,480.3 ^{リットル}	18,725.3 ^{リットル}	19,595.25 ^{リットル}	20,738.8 ^{リットル}	20,608.6 ^{リットル}	21,608.2 ^{リットル}
		軽油	12,184.6 ^{リットル}	8,628.1 ^{リットル}	9,554.3 ^{リットル}	8,590.6 ^{リットル}	8,689.3 ^{リットル}	9,854.5 ^{リットル}	10,491.4 ^{リットル}
	施設運営 他	灯油	44,325 ^{リットル}	48,108 ^{リットル}	48,000 ^{リットル}	46,144 ^{リットル}	41,389 ^{リットル}	44,378 ^{リットル}	44,824 ^{リットル}
	L P ガス		1,470 ^{m³}	1,551 ^{m³}	1,875 ^{m³}	1,857 ^{m³}	1,811 ^{m³}	1,837 ^{m³}	1,763 ^{m³}
電気の使用			672,886kWh	693,126kWh	736,592kWh	754,466kWh	753,040kWh	766,244kWh	782,234kWh

2. 二酸化炭素排出量

排出量 (t-CO ₂)	平成30年度 (基準年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	528.2	523.6	522.1	527.2	520.0	534.0	537.5



※二酸化炭素排出量の算定は、地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム「LAPSS」を使用し行いました。

※本組合の二酸化炭素排出源として、電気の使用によるものが約6割、燃料の使用によるものが約4割となっています。本組合の燃料の使用量については、業務上大きな削減は困難であるため電気の使用量の削減を重点とし今後も計画の推進に努めていきます。